

## 第2期環境目標

○平成20年度を基準年度とし、平成29年度を目標年度とする。

	項目	取組内容	数値目標	
1	二酸化炭素排出量の削減	①電気使用量の削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 90%以下	
		②ガソリンの使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 115%以下	
		③灯油の使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 95%以下	
		④都市ガスの使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 90%以下	
		⑤上水使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 90%以下	
		⑥下水使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 90%以下	
		⑦コピー用紙、印刷用紙の使用量削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 75%以下	
		⑧二酸化炭素排出量の削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 90%以下	
2	環境負荷の少ない製品の利用	①グリーン商品の購入推進	/	
		②使用済み用紙の再利用推進		
		③外注印刷物の再生紙使用の推進		発注印刷物の90%以上
		④省エネルギー型OA機器の導入推進		/
		⑤エコドライブ等公用車の適正な使用の推進（H24現在4台導入）		
3	廃棄物の減量化・リサイクルの推進	①廃棄物量の削減	対 $\text{\textcircled{20}}$ 125%以下	
		②リサイクル率の向上	廃品回収量／廃棄物総量を55%以上にする。	
4	建築物の建築・管理・解体にあたっての環境保全への配慮	①再生可能エネルギーの導入等環境負荷の削減に配慮した建築物の整備	/	
		②省コスト、省エネルギーに配慮した設備運用や機器更新		
		③環境負荷の少ない工事の実施		
		④敷地内の緑地保全		
		⑤地域の自然環境等の調和への配慮		
		⑥オゾン層を破壊しない冷媒を使用した室内空調設備の採用		
		⑦特定ハロン使用消火設備機器の漏えい防止対策の徹底		
		⑧大気汚染物質等の排出の抑制		
5	職員に対する環境保全に関する研修等の実施	①メールやパンフレット等による情報提供	/	
		②環境保全活動への積極的参加の奨励		
6	学生に対する環境保全に関する啓発活動の実施	①メールやパンフレット等による情報提供	/	
		②環境保全活動への積極的参加の奨励		